

## 報告書抄録

ふりがな	ごくらくじいせき							
書名	極楽寺遺跡							
巻次	Ⅱ							
シリーズ名	県道小荒路牧野沢線道路改築事業に伴う発掘調査報告書							
シリーズ番号	2							
編著者名	岩橋隆浩・辻川哲朗							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課			財団法人滋賀県文化財保護協会				
所在地	滋賀県大津市京町四丁目1番1号			滋賀県大津市瀬田南大萱町1732番2号				
発行年月日	平成22年(2010年)3月							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コ ー ド		世界測地系		調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	北 緯	東 経			
ごくらくじいせき 極楽寺遺跡	しがけんなかしまし 滋賀県高島市 まきののちようざわ マキノ町沢	25521	55	35度 27分 35秒	136度 2分 10秒	20070613 ) 20080331	3,340m <sup>2</sup>	県道改築 事業
所収遺跡名	種 別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
極楽寺遺跡	—	縄文時代		—		縄文土器		
	古墳群	古墳時代後期 (5世紀末～6世紀初頭)		円墳2基		須恵器・鉄器		
	集落	古代 (8・9世紀)		掘立柱建物・柵		須恵器・土師器		
	集落	古代 (10世紀)		掘立柱建物・柵		須恵器・土師器		
	集落	中世前期 (11世紀末～12世紀)		掘立柱建物・柵・ 土坑		近江型黒色土器・ 土師器等		
	生産関連	近代		炭窯等		陶磁器等		
要 約	<p>極楽寺遺跡は、滋賀県高島市北部の生来川扇状地末端部付近および知内川右岸段丘面上に位置する。</p> <p>今回の発掘調査によって、古墳時代から近代にいたる当該地域での土地利用の具体的様相を以下のとおり明らかにすることができた。</p> <p>①5世紀末～6世紀前葉にかけての古墳群(円墳2基)を検出した。</p> <p>②8世紀末～9世紀頃にかけての総柱倉庫群を含む掘立柱建物とそれを圍繞する柵からなる集落を検出した。</p> <p>③10世紀頃の掘立柱建物とそれに伴う柵から構成される集落を検出した。</p> <p>④11世紀末～12世紀頃の掘立柱建物と柵からなる集落を検出した。</p> <p>⑤近代の炭窯跡2基を検出した。</p> <p>以上、今回の調査によって、当該地域における開発過程の具体的様相を知る重要な手がかりが得られた。</p>							